



# カムくん通信



ホームページ↓

美々津小学校だより

1月号①

令和7年1月10日

文責：校長 小野原

仲良し 協力 思いやり 希望あふれる 美々津小

## 1年の締めくくり3学期！

明けましておめでとうございます。本年もどうぞよろしくお願ひいたします。

今週から3学期が始まりました。子どもたちは、元気に登校しました。保護者の方のご指導と地域の方の見守りに感謝します。いつもありがとうございます。

3学期は、今の学年の仕上げと次の学年や中学校への準備を行う、とても大事な学期になります。子どもたちの成長を称え、励まし、期待と希望をもって次のステージへ進級進学できるような学校生活にしていきたいと思います。今後とも本校へのご理解とご協力をどうぞよろしくお願ひします。

これからも心配な点などありましたら、遠慮なく学校へお知らせください。



## 3学期始業式の話

みなさん、あけましておめでとうございます。今年もどうぞよろしくお願ひします。

まずは、今日、みなさんが元気に登校してくれたことに感謝します。ありがとうございます。先生方やおうちの方のお話をよく聞いて、自分で考えて行動できた結果だと思います。



さて、今年は何年ですか？

そう、「へび年」です。干支の意味などに詳しい先生によると、「へび年」は、『新しいことに挑戦する年』や『成果が実る年』だそうです。

やってみたいことに挑戦するのもいいですし、みなさんが、日頃がんばっていることが成果となって表れる1年になることを祈っています。

さて、今日は、3学期の始まりの日なので、この後、3学期のめあてや今年の目標などを考えると思います。新聞にこんな作文がのっていましたので、2つ紹介します。

はじめは、「あいさつ大好き」というタイトルです。

朝、ぼくが登校している時に、校長先生に大きな声であいさつをしたら「ありがとう」と言ってくださった事がうれしかったです。なぜなら、大きな声であいさつをした分おかえしがかえってきて、とても気持ちがすっきりしたからです。

ぼくは、1、2年生の時はあいさつがにがてだったけど、登校はんていっしょにいる4年生のそうたさんが毎日、大きな声であいさつをしていたので、ぼくもあいさつが大好きになりました。そして今、ぼくは声が大きくなってあさ、自分からあいさつができるようになりました。ぼくは、あいさつと「ありがとう」という言葉はつながっているなあと思います。やっぱり大きな声であいさつをして、あい手の人によろこばれるのはいいことだなあと思います。あいさつがにがてな人は、ぜひゆう気をもって大きな声であいさつをしてみてください。



次に、「計算と助け合い」というタイトルです。

私は2学期の反省を生かして3学期がんばりたいことは、二つあります。一つ目は、計算です。私は算数で公式や新しい言葉がでてきても、その言葉を生かせませんでした。なので、自分流の式を使わず、次へ次へとその公式や言葉を使ってきたいです。二つ目は、助け合いで。私は体育の時などみんな片づけをしているのに、なにも残ってないからとすぐにもどってしまいます。それでいつもおそらくどってくる人を「おそいなー」と思ってしまいます。なので、これからは物が残っていなくても、体育館倉庫にいって片づけを手伝いたいと思います。3学期は卒業シーズンです。一番気をぬいていけない時です。今の二つの目標そして他の自分がぬいているところを一つ一つなおして、小学校生活を終了したいです。

めあてや目標を考えるときに、2人の作文も参考にしてみてください。

さて、3学期は、次の学年、令和7年度の0学期です。今日から担任の先生と一緒に、今の学年まとめと次の学年の準備をしっかりしていってください。3学期もみんなの成長を楽しみにしています。

最後に、今年1年、みんなが笑顔で過ごせるように、笑顔についてのことわざや名言を3つ紹介して終わります。

一番目 「笑う門には福来る」

二番目 「楽しいから笑うのではない、笑うから楽しいのだ」

三番目 「にこにこしてるんだよ、いつも楽しそうに。そしたら、ほんとにしあわせになれる。」

少し長くなりましたが、以上で校長先生のお話を終わります。静かに聞いてくれてありがとうございました。

